

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【熊本県】

1 実践テーマ	【Ⅲ・Ⅴ】
2 実施対象者	あさぎり町立あさぎり中学校、全学年、14クラス 全校生徒数（男211名、女239名、計450名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名（オリパラ講演会） ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	(1) 2020年オリンピック東京大会に向け、オリンピック・パラリンピックへの関心を高める。 (2) 生徒のスポーツに対する価値や効果の理解を深め、関心を向上させる。 (3) 生徒のスポーツへの主体的参加の意識を向上させるとともに、これからの社会に求められる資質・能力（※特に文化理解・ビジョン形成・学習観）等の育成を図る。
5 取組内容	(1) 事前学習 ① 第1学年 事前学習-体育理論（2時間学習） 1時間目「運動やスポーツの必要性和楽しさ」 2時間目「運動やスポーツの多様な関わり方」 ② 第2学年 事前学習-体育理論（1時間学習） 1時間目「運動やスポーツが心身に及ぼす効果」 ③ 第3学年-体育理論（3時間学習） 1時間目「現代生活におけるスポーツの文化的意義」 2時間目「国際的なスポーツ大会が果たす文化的な役割」 3時間目「人々を結びつけるスポーツの文化的な働き」

	<p>(2) 体育館入場 13:30~13:40 ※ 入場方法・入場後の形態は全校集会時と同様に整列</p> <p>(3) 伊藤氏による講話 演題「夢は自分を強くする」 講師 日本大学 非常勤講師 伊藤華英 氏 13:45~15:15 (90分) ※ お礼の言葉も含む</p> <p>(4) 退場・休息 15:15~15:30</p> <p>(5) 感想記入 15:30~15:50</p>   
<p>6 主な成果</p>	<p>(1) 体育理論の学習と関連づけて実施し、オリンピック・パラリンピックの文化的意義や価値、スポーツの果たす役割・スポーツによる交流等について事前学習を行い、オリンピックの講話を聞いた。そのことによって、オリンピック・パラリンピックの意義や、またそれに係わる人々の思い等についてより深い学びを得ることができた。</p> <p>(2) オリンピアンから「夢は自分を強くする」という講話を聞くことができ、生徒自身が今後の自分の生き方について考えるよいきっかけとなった。</p> <p>(3) オリンピアンと身近に接することで、自分たちもがんばればオリンピックのようになれるんだといった自己有用感や夢や目標を持つことの大切さを知ることができた。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>1 保健体育科の体育理論の学習と関連づけて行うことにより、オリンピック・パラリンピックについて理解を深めるようにした。</p> <p>2 講師の履歴を事前に紹介することによって、興味・関心を高めるようにした。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>(1) 交流できる日程や時間が限られているので、事前計画をもっと詳細に行わなければならない。</p> <p>(2) 生徒感想にもあったが、実技を通して触れ合える機会も作れるようにしたい。</p> <p>(3) 講話と事前学習をさらに関連づけて、より深い学習や体験となるよう、工夫していかなければならない。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>現在のところ、未定である。</p>